

新春白部

保育所待機児童数21人と増加

学童保育待機児も増加傾向

11日に埼玉県が発表した保育所待機児童数(2022年4月1日時点)では、春日部市は待機児童21人(1歳児19人、3歳児2人)となり、県内4番目に待機児童が多いことがわかりました。

また、放課後児童クラブの待機児童も74人と増加していることがあきらかになっています。

待機児童ゼロの

自治体が急増

待機児童の多い県内の自治体は下表の通りです(10位まで記載)。

	市名	待機児童数
1	所沢市	33人
2	北本市	23人
3	三郷市	22人
4	春日部市	21人
4	朝霞市	21人
4	富士見市	21人
7	川口市	19人
7	白岡市	19人
9	八潮市	14人
10	草加市	13人

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

1位の所沢市をはじめ二桁を超える自治体は12自治体となっており、春日部市は朝霞市・富士見市と並んで4番目に多い人数となっています。対前年の待機児童数の増減

では、昨年の春日部市の待機児童数は3人でしたので、18人の増加で、所沢市が30人増えているのに次いで、県内2位という増加数となっています。

一方で、待機児童ゼロの自治体は、さいたま市をはじめ36市町村と増加しています(前年33市町村)。

公立保育所の増設で

待機児童ゼロを

この間、若い世代の転入が増加してきており、人口増加対策としても、保育所・学童保育の増設は待ったなしです。公設の保育所として近年整備された複合型子育て支援施設「パレットやぎさき」は、子育て世代に大変喜ばれています(右画像)。

日本共産党は、公の責任での保育所や学童保育の増設と、市が責任を果たす直営を強く求めてきました。引き続き、実現に向けて頑張ります。



パレットやぎさき(市役所HPより)

9条改憲への挑戦 草の根の運動で反撃を

7月10日、参院選開票中の記者会見で、岸田首相は、参院選の結果、改憲勢力が3分の2を大きく上回ったことを受け「国会で憲法論議を深めて発議できる案をまとめる努力に集中したい。中身において3分の2を集約できるように努力する」と踏み込んだ発言をおこないました。

茂木幹事長も改憲発議のスケジュールについて「できるだけ早いタイミングに尽きる」改憲に前向きな政党内で「どういったスケジュールで進めていくかの認識の共有をはかっていく」と強調。こうした発言には、改憲の早期実現への強い意志が込められています。

改憲案の合意へ スケジュール

改憲発議に必要な3分の2を超える議席があっても、具体的な発議は国民投票への提案にかけるべき改憲原案の内容で3分の2以上がまとまらなければ、実際の改憲発議はできません。

岸田首相や茂木幹事長の発言は、改憲案の合意に向けた議論をスケジュールをもって推進するという、改憲の動きを新たな危険な段階に進めるものです。

ウクライナ危機に乗じて「9条では国を守れない」とあり、憲法9条を変えて日本を戦争できる国にする

「こんな危険な策動を許すわけにはいきません。今こそ「憲法9条守れ」徹底した平和外交で戦争させない政治を」と、党派を超えた国民的大運動で反撃しましょう！

憲法9条と 平和守れ

春日部でも改憲を許さない取り組みが計画されています。多くのみなさんのご参加をお願いします。

●平和の金曜日行動

毎週金曜日
春日部駅西口 17時～
(8/12・19は休みます)

●沖縄に連帯するつどい

7月30日(土)
14時～ 映画「カメジロー II」鑑賞
16時～ 交流会

埼葛教育会館 2階

●原水爆禁止2022世

界大会 オンライン
視聴会
8月6日 10時30分～
埼葛教育会館 2階

●沖縄本土復帰50周年記念 青年のつどい

8月6日(土) 14時～
「沖縄の不屈のたたかいと日本の安全保障の今」
講師 二橋元長氏
(埼玉平和委員会事務局次長)

市民文化会館 中会議室

●9条の碑平和のつどい

8月9日(火) 11時
小淵観音院9条の碑前
うたごえとお話
(毎月9日に実施)



市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
7/24(日) 村松医院(内科系) 藤塚2171-6 電話735-6800 グレース家庭医療クリニック(小児科系)
大倉610-10 電話718-0107 佐藤整形外科(外科系) 大場1385-3 電話731-4550
7/31(日) わかば内科医院(内科系) 小淵1593 電話753-3530 おかだこどもの森クリニック
(小児科) 藤塚1225 電話745-7722 梅原病院(外科系) 小淵455-1 電話752-2152